

1 事業概要

事務事業名		リニア駅周辺整備事業		会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名		リニア整備課		開始	H27	終了	R9
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画	○	13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する			
	分野別計画						
	法令・例規等						
事業目的		対象	リニア駅周辺				
		意図	リニア開業に向け、駅周辺のインフラ、魅力発信施設、ランドスケープなどの検討を行い、関連する道路等の整備を推進します。				

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) 印はISO配慮事項		トランジットハブの実現と長野県の南の玄関口、三遠南信の北の玄関口、世界へ発信する玄関口として、多様な交流の要衝地域とするため、より広範な地域を対象とした地域振興策、情報発信の方法の検討が必要です。 新型コロナウイルスの影響により事業の進捗に影響が生じています。									
3年度 取組	取組内容			経費の内容						事業費(千円)	
	◇県内唯一のリニア中間駅であることから、リニアの整備効果を地域振興に活かすために必要となるリニア駅周辺整備を進めるため、3つのプロジェクト(次世代インフラ・トータルデザイン・ブランドクリエイト)の運営・検討を行うとともに、令和2年度から発注している土木の実施設計業務について令和3年度の完了に向けて業務を遂行します。 また、事業用地の取得を進めます。 2→3 緑越明許費 417,417千円 リニア駅周辺整備事業			(仮称)実施設計協議会等報償費						2,000	
				連携会議等旅費						2,000	
				リニア駅周辺整備関連業務等委託料						141,792	
				事業用地購入費						132,664	
				物件移転等補償費						158,700	
その他の経費						2,028					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	リニア駅周辺整備事業実施設計		%	50							
3年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項							
	事業費 計		439,184	(国) 社会資本整備総合交付金(街路事業) (5.5/10) 81,235千円 (国) 社会資本整備総合交付金(道路事業) (5.0/10) 85,892千円 (地) 公共事業等(充当率90%) (そ) リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金繰入金 124,584千円 (そ) ふるさと寄附金 4,500千円							
	国庫支出金		167,127								
	県支出金		0								
	地方債		137,100								
	その他		129,084								
	一般財源		5,873								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	17	10	5	439,184 0	リニア駅周辺整備事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								